

## 平成30年度清瀬市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成30年度清瀬市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 平成30年度清瀬市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
		収 入	
第1款 下水道事業収益	1,152,847千円	△842千円	1,152,005千円
第2項 営業外収益	169,615千円	△842千円	168,773千円
		支 出	
第1款 下水道事業費用	1,064,579千円	△906千円	1,063,673千円
第1項 営業費用	984,469千円	△906千円	983,563千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中「引継金12,432千円、当年度分損益勘定留保資金275,882千円及び当年度利益剰余金処分額37,783千円で補填するものとする。」を「引継金80,346千円、当年度分損益勘定留保資金245,751千円で補填するものとする。」に改める。

(特例的収入及び支出)

第4条 予算第4条の2本文中「未収金及び未払金の金額は、それぞれ392,099千円及び542,607千円である。」を「未収金及び未払金の金額は、それぞれ403,316千円及び509,777千円である。」に改める。

(利益剰余金の処分)

第5条 予算第10条本文を削除する。

平成30年9月3日提出

清瀬市長 渋谷金太郎

### 1. 固定資産評価額に対する長期前受金戻入及び減価償却費【第2条関係】

平成29年度決算の調整が完了したことにより、公営企業会計開始時の固定資産評価額が確定したことに伴い、当初予算第3条（収益的収入及び支出）に計上した長期前受金戻入（営業外収益）及び減価償却費（営業費用）をそれぞれ次のとおり補正する。

単位：千円

区 分	予定額（当初予算計上額）			確定額（H29決算調整後）			備 考
	固定資産評価額	長期前受金戻入 （営業外収益）	減価償却費 （営業費用）	固定資産評価額	長期前受金戻入 （営業外収益）	減価償却費 （営業費用）	
有形固定資産							
・構築物	9,844,845	141,381	373,996	9,800,786	140,538	373,203	下水道管路施設
・機械及び装置	3,740	37	337	3,740	37	337	マンホールポンプ設備
・建設仮勘定	507,114	—	—	505,809	—	—	建設中の雨水幹線整備に係る 工事委託費及び人件費
小計（有形固定資産）	<b>10,355,699</b>	<b>141,418</b>	<b>374,333</b>	<b>10,310,335</b>	<b>140,575</b>	<b>373,540</b>	
無形固定資産							
・施設利用権	680,802	2,282	43,544	680,896	2,283	43,431	流域下水道建設負担金
・ソフトウェア	8,521	0	1,705	8,521	0	1,705	公営企業会計システム
小計（無形固定資産）	<b>689,323</b>	<b>2,282</b>	<b>45,249</b>	<b>689,417</b>	<b>2,283</b>	<b>45,136</b>	
合 計	<b>11,045,022</b>	<b>143,700</b>	<b>419,582</b>	<b>10,999,752</b>	<b>142,858 (842)</b>	<b>418,676 (906)</b>	当初予算額との差

### 2. 引継金【第3条関係】

平成29年度決算の調整が完了し、下水道事業特別会計口座の預金残高、未収金（特例的収入）及び未払金（特例的支出）の額が確定したことに伴い、資本的支出の財源として官庁会計の下水道事業特別会計から公営企業会計の下水道事業会計への引継金を次のとおり補正する。

単位：千円

区 分	予定額 （当初予算計上額）	確定額 （H29決算調整後）	差額（確定-予定）	備 考
現金	162,940	186,807	23,867	H30.3.31現在預金残高（下水道事業特別会計口座）
未収金（特例的収入）	392,099	403,316	11,217	
未払金（特例的支出）	△542,607	△509,777	32,830	
合 計	<b>12,432</b>	<b>80,346</b>	<b>67,914</b>	引継金（下水道事業特別会計から公営企業会計へ）

### 3. 資本的収入及び支出の不足額（△368,704千円）に対する補填財源【第3条関係】

平成29年度決算の調整が完了し、引継金の額が確定したことに伴い、当初予算第4条（資本的収入及び支出）の本文括弧書に計上した資本的収支不足額に対する補填財源の額をそれぞれ次のとおり補正する。

単位：千円

区 分	予定額 (当初予算計上額)	確定額 (H29決算調整後)	差額(確定-予定)	備 考
当年度消費税・地方消費税資本的収支調整額	42,607	42,607	0	下水道事業会計における平成30年度課税期間分に係る消費税支払額は、収益的支出（営業外費用）に計上していることから、資本的収支に係る消費税額は不要となるため補填財源として計上できる。
引継金	12,432	80,346	67,914	
当年度分損益勘定留保資金	275,882	245,751	△30,131	当初予算第3条（収益的収入及び支出）における費用のうち現金の支出を必要としない減価償却費から長期前受金戻入相当額を差し引いた額を補填財源として計上できる。
当年度利益剰余金処分額	37,783	0	△37,783	
合 計	<b>368,704</b>	<b>368,704</b>	<b>0</b>	

### 4. 特例的収入及び支出【第4条関係】

特例的収入及び支出予算とは、地方公営企業法適用の前年度の平成29年度においては、出納整理期間が存在せず、すべての出納は平成29年度の末日をもって打ち切られることとなるため、法適用の経過措置として、平成29年度以前の会計年度において発生した債権又は債務に係る未収金又は未払金は、平成29年度の債権又は債務として整理し、当初予算に第4条の2として計上する。

#### 4-①. 未収金（特例的収入）

単位：円

区 分	予定額 (当初予算計上額)	確定額 (H29決算調整後)	差額(確定-予定)	備 考
下水道使用料	76,587,293	85,206,698	8,619,405	
下水道手数料	0	10,000	10,000	指定工事店指定申請手数料
都支出金	7,372,000	7,372,000	0	
雑入	0	8,892	8,892	東村山市区域外接続委託料（第3期分）
市債	300,300,000	300,300,000	0	公営企業会計システム構築（12,600千円）、雨水幹線整備その3（282,300千円） 公営企業会計移行業務委託（5,400千円）
消費税・地方消費税（還付金）	7,840,300	10,419,200	2,578,900	平成29年度課税期間分に係る確定申告額（平成30年9月）
合 計	392,099,593 <b>392,099千円</b>	403,316,790 <b>403,316千円</b>	11,217,197	

## 4-②. 未払金(特例的支出)

単位:円

区 分	予定額 (当初予算計上額)	確定額 (H29決算調整後)	差額(確定-予定)	備 考
職員人件費	0	410,927	410,927	3月分の時間外勤務手当、出張旅費及び退職手当組合負担金などの人件費
一般管理費	18,773,520	18,772,293	△1,227	委託料やリース料などの経費に係る3月末請求分
車両管理費	14,688	14,688	0	公用車リース代 3月分
管渠維持管理費	2,042,660	16,037,335	13,994,675	電気・電話料金、借上料及び委託料などの経費に係る3月末請求分
流域下水道維持管理負担金	83,750,000	75,594,730	△8,155,270	第4期分(1月から3月流入分)
公共下水道建設事業	429,773,000	385,548,650	△44,224,350	柳瀬川右岸5号雨水幹線整備その3
事業借入金元・利償還金	0	5,145,214	5,145,214	3/31(土)支払予定 → 4/2(月)支払
消費税・地方消費税	8,252,900	8,252,900	0	平成29年度課税期間分に係る中間申告額(平成30年6月)
合 計	542,606,768 <b>542,607千円</b>	509,776,737 <b>509,777千円</b>	△32,830,031	

# 平成30年度清瀬市下水道事業開始貸借対照表

(平成30年4月1日)

(単位：千円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
	(1) 有 形 固 定 資 産		
	イ 構 築 物	9,800,786	
	ロ 機 械 及 び 装 置	3,740	
	ハ 建 設 仮 勘 定	505,809	
	有 形 固 定 資 産 合 計	10,310,335	
	(2) 無 形 固 定 資 産		
	イ 施 設 利 用 権	680,896	
	ロ ソ フ ト ウ ェ ア	8,521	
	無 形 固 定 資 産 合 計	689,417	
	固 定 資 産 合 計		10,999,752
2	流 動 資 産		
	(1) 現 金 預 金		186,807
	(2) 未 収 金		403,316
	流 動 資 産 合 計		590,123
	資 産 合 計		11,589,875

負債の部

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,151,505		
	ロ その他の企業債	40,500		
	企業債合計		<u>3,192,005</u>	
	固定負債合計			3,192,005
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	365,583		
	ロ その他の企業債	7,500		
	企業債合計		<u>373,083</u>	
	(2) 未払金		<u>509,777</u>	
	流動負債合計			882,860
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 受贈財産評価額		2,849,623	
	ロ 国庫補助金		1,035,410	
	ハ 都補助金		54,438	
	ニ 負担金等		643,410	
	長期前受金合計		<u>4,582,881</u>	
	負債合計			<u><u>8,657,746</u></u>

資 本 の 部

6 資	本	金		
(1) 固	有	資	本	金
				2,932,129
	資	本	金	合 計
				<u>2,932,129</u>
	資	本	合 計	
	負	債	資	本 合 計
				<u><u>11,589,875</u></u>